



徳田っ子

学校教育目標

- 思いやりのある子
- かしこい子
- たくましい子

矢巾町立徳田小学校 校報「徳田っ子」第3号 令和3年6月24日発行

思いやりの心を育む人権の花

6月9日(水)、「人権の花」贈呈式を実施しました。本校には、人権擁護委員の成田榮一さんと宮一夫さんがお出でになり、JRC委員会の子どもたちに「人権の花」としてペチュニアの花が手渡されました。

「人権の花運動」は、主に小学生を対象とした全国展開の啓発運動で、花を子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、そのことを通し豊かな心を育むことを目的としたものです。

かごに入ってきた分の花をプランターに移植する作業は、JRC委員会の呼びかけでたくさん子どもたちが「ボランティア」として集まって行いました。この活動を通して、本校の子どもたちの優しさや思いやりの心がもっともって育ってほしいと思います。



たてわり活動でよい人間関係づくり

6月7日(月)の昼休み、たてわり班の顔合わせがありました。6年生がリーダーとなり、各班で自己紹介をした後、活動のめあてを決めたり清掃場所の確認をしたりしました。

たてわり班活動は、リーダーとなる子どもと、それを支える異年齢の子どもたちとの関係の中で、思いやり、協力、奉仕、責任などの道徳的な価値を学びながら、よりよい人間関係を築く力を効果的に高めることができる活動です。よく考えて行動することを大切にして取り組ませていきたいと思っています。



おはなしさくらんぼさんの読み聞かせ

今年度も読み聞かせボランティア「おはなしさくらんぼ」の皆さんにお世話になっています。

お忙しい中をお出でいただき、子どもたちの心を耕していただいていることに心から感謝いたします。



水泳学習が始まりました

6月21日(月)から、水泳学習を始めています。今年度も新型コロナウイルス感染防止の観点から、水泳学習は1学期のみで終了する予定です。

マスクを外しての活動となりますので、ソーシャルディスタンスを保つことや、大声を出さないこと等の約束を、子どもたち自身が意識して守った上での実施となります。体調不良等により水泳学習ができない子どもたちは、プールサイドでの見学ではなく、職員室や会議室等で、担任から指示された学習に取り組みながら過ごすこととしております。

例年とは異なる変則的な実施が続きますが、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。また、お子様の体調管理に十分ご留意いただきますようお願いいたします。

尚、夏休み中のプール開放は、町教育委員会の方針により、今年度もありません。町小学校水泳記録会は、各学校で計測したタイムを持ち寄っての実施となります。

これらについてもご理解のほどよろしくお願いたします。

